



春日部市議会議員
くりばら信司後援会だより

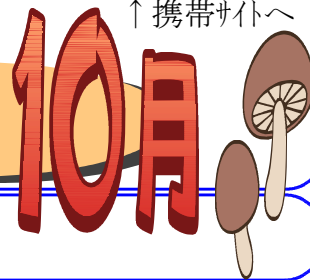
くりばら通信

<http://s-kuribara.com/>



↑携帯サイトへ

日本再建。明日につなぐ力。公明党

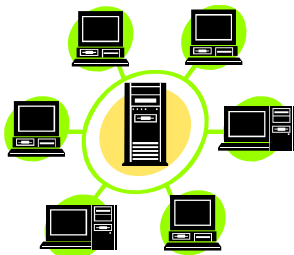


9月度定例議会・一般質問より♪

1 自治体クラウドの導入について

Q. システム運用経費の削減、市民の皆様の生活や財産を守るために必要なデータのバックアップの確保、専門職員を配置する必要がなくなるなどの利点がある自治体クラウドを早期に導入すべきと訴えました。

A. システムの次期変更時には導入に向けて大きな選択肢の1つとして前向きに検討したいと答弁がありました。



2 スマートフォン向け公式サイトの導入について

Q. 市民サービスの利便性の向上のため、公共施設の予約はネットや電話でできるようになりましたが、利用料金の支払いもネットバンキングとかコンビニでの支払ができるようにすべきと訴えました。

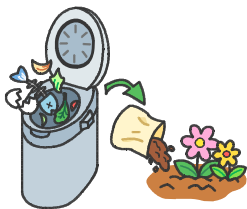
A. 市民が利用しやすい画面構成を含めたサイトやホームページの改良をしていきたいと答弁がありました。



3 リサイクルフラワーセンターで障がい者雇用の拡大を

Q. 家庭用ごみが綺麗な花に生まれ変わり、しかも障がいや高齢で、働く場所が限られた方に雇用の機会を与える、リサイクルフラワーセンターを導入すべきと訴えました。

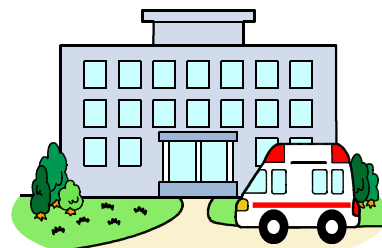
A. 導入に向けた前向きな答弁は頂けませんでした。



こども医療費助成対象年齢拡充！

かねてより市民の皆様から要望の強かった「こども医療費の助成対象年齢の拡充」に関する議案が議会で可決されました。

今まで、こども医療費に関する助成は、入院は中学校卒業まで、通院は満7歳の誕生日までというものでしたが、来年4月1日より、入院、通院を問わず、中学校卒業までが対象となります。



無料法律相談♪

公明党では気軽に弁護士に相談できる無料の法律相談を行っています。
ご予約は栗原まで。

今後の開催予定

- 10月11日 (火) 県本部5F
- 10月20日 (金) 県本部5F
- 10月22日 (土) 市商工振興センター
- 11月 1日 (月) 県本部5F
- 11月12日 (木) 県本部5F
- 11月21日 (土) 市商工振興センター

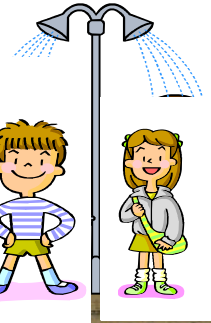
地域のご要望にお応えしました♪



中央7丁目の市道のマンホールの回りの段差解消への応急処置です。



緑町3丁目の市道の迷惑駐車対策の看板を取り付けました。



小学校における熱中症対策の一助として24校全てにミストシャワーを設置しました。

ぶれない政治

公明党は「大衆とともに」の結党精神のままに、日本の国際貢献の道を切り開いたPKO協力法を巡る論議や、日本発の世界恐慌を食い止めた金融早期健全化法の成立をリードするなど重大な政治局面で責任ある対応を示してきました。

先の通常国会でも社会保障を置き去りにした増税先行の論議に歯止めをかけ安心の社会保障制度に道筋をつけました。

女性力・青年力を発揮

党所属の女性議員は約3割。女性防災会議の設置や妊婦検診の無料化など女性の視点で数多くの先駆的な政策を実現しています。

また、「青年の声」を大切にする公明党は今年3月、青年向け中長期ビジョンを発表。正規・非正規雇用の賃金格差是正や学生・中小企業・職業訓練制度の3者間におけるミスマッチ解消を訴えています。

地域に根を張る

公明党の地方議員数は約3000人。地方議員の総数の26.3%を占めています。教科書の無償配布に始まり、地方議員と国会議員が連携することで出来上がった実績は沢山あります。現場の声なき声を拾い上げる政党です。

クリーンな政治

公明党は結党以来「政治腐敗を絶対に許さない!」との姿勢を貫いています。先の通常国会では国会議員歳費の2年間削減や私鉄とバスの無料パスの廃止を実現しました。また、政治と金の問題に関しては1円以上の政治資金支出の全面公開など規制強化の法改正を次々と実現してきました。

安心の社会づくり

公明党は結党以来、乳幼児医療費の無料化、がん対策など社会保障施策を一貫して拡充してきました。

雇用、医療、年金、介護、子育て支援の充実や虐待、うつ病など新たな社会的病理の課題にも挑戦を続けます。

